里子屋便り

里子屋便りとは？　「里」は里山の里。
「子屋」は江戸時代のがっこう（寺子屋）の子屋。
まさに、豊かな自然の中で暮らしそのものが、
がっこう生たちの学び舎となっている
里山のがっこうの様子をお伝えします。



臨時号

生活クラブ生協大阪　がっこう部会　　2026 年 11 月

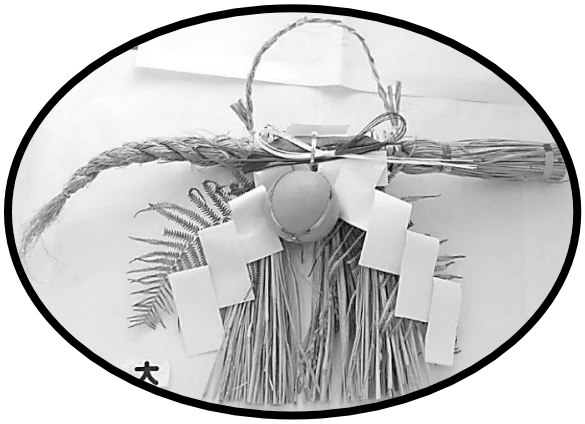
童仙房のしめ縄が今週配布の注文書で注文できます！

そろそろ年末年始の準備が気になる時期ですね。里山のがっこうの主なフィールドである京都の南山城村童仙房地区のわらざいく部会がつくったしめ縄で新年を迎えませんか？

童仙房わらざいく部会より

一般的なしめ縄は、収穫前の稲を青田刈りした稲わらを使いますが、童仙房では昔からもち米を収穫したあとの稲わらなどを使っています。手作りのため、一つとして同じものはないのが特徴です。昔から童仙房に伝わるわら細工技術を伝承しつつ、良い年を迎えられるよう思いを込めて作っています。この機会に、手作りのしめ縄を皆さんに喜んでもらえたら嬉しいです。

最後に、これからも里山のがっこう生たちが賑わいをもたらしてくれる日を楽しみにしています。



詳しくはカタログを！

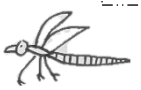
童仙房のしめ縄でよい年を迎えませんか(^^)/



しめ縄、作成中★



わらざいく部会の皆さま★



里山のがっこうの様子は
こちらから見ることが出来ます